事業完了報告書

提出日:2023年4月14日

4	事業概要	=
- 1		_
		_

- (1) 実行団体名:一般社団法人ぷれジョブ
- (2) 事業名 : 生きづらさのある市民の居場所づくり~ぷれジョブを核にした安心・安全な町づくり
- (3) 事業実施期間: 2020年4月~2023年3月31日
- (4) 資金分配団体名:公益財団法人長野県みらい基金

2. 規程類の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。				
(1)事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。				
☑ 完了				
→上記で「整備中」を選択した場合、整備できていない理由を記載してください。また、事業開始時と比較して、整備				
状況が改善された点を記載してください。				
(2) 整備が完了した規程類を自団体の web サイト上で広く一般公開していますか。				
図 全て公開した / □ 一部未公開 / □ 未公開				
→上記で「一部未公開」または「未公開」を選択した場合、その理由と公開予定日を記載してください。				
(3) 変更があった規程類に関して JANPIA に報告しましたか。				
□ 変更があり報告済 / □ 変更があったが未報告 / ☑ 変更はなかった				
→上記で「変更があったが未報告」を選択した場合、その理由を記載してください。				

3. ガバナンス・コンプライアンス体制の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

(1) 社員総会または評議員会、理事会は、規程類の定めるとおりに開催されていますか。
☑ はい / □ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
(2) 内部通報制度は整備されていますか。
☑ はい / □ いいえ
→上記で「はい」を選択した場合、設置方法を以下から選んでください。(複数選択可)
☑ 内部に窓口を設置 / □ 外部に窓口を設置 / □ JANPIA の窓口を利用
(3) 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☑ はい / □ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
(/) 即市十7担和新心次会担併却始の中は7kゃ川に鮭却八胆も行。マレナナム
(4) 関連する規程類や資金提供契約の定めるとおりに情報公開を行っていますか。
☑ はい / □ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
(5) コンプライアンス責任者を設置していましたか。
☑ はい / □ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。

(6) ガバナンス・コンプライアンス体制の整備や強化施策を検討・実施しましたか。			
□ はい / ☑ いいえ			
→【任意】上記で「はい」を選択した場合、どのような検討・実施をしたか事例を記載してください。			
(7) 報告年度の会計監査はどのように実施しましたか。(実施予定の場合を含む)			
☑ 外部監査 / ☑ 内部監査 / □ 実施予定もない ※(複数選択可)			
→上記で「外部監査」または「内部監査」を選択した場合、その実施者を記載してください。			
外部監査:高橋敦(小海町民) 内部監査:法人監事 難波倫江 由井寿機			
(8) 本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金等を申請、または受領していますか。			
□ はい / ☑ いいえ			

4. 広報実績

いずれかにチェック図をつけていただき、設問に回答してください。

(1)シンボルマークの活用状況					
□ 自団体のウェブサイトで表示している	/ ☑ 広報制作物に表示している				
□ 報告書に表示している	/ □ イベント実施時に表示している				
□ その他					
→「その他」を選択した場合は記載してください					
(自由記述):					
□ その他→「その他」を選択した場合は記載して					

最終年度の広報実績について記載してください。

広報種類	有無	内容
メディア掲載(TV・ラジオ・新聞・	有	信濃毎日新聞朝刊
雑誌・WEB等)		「シャッターペイント」
		「小海小4年生フォトギャラリー」
		NBS テレビ・休眠預金活用事業報告番組
		Facebook にて同展覧会を広告
広報制作物等	有	『えきノまちあい室』特大ポスター(町内5カ所)
		展覧会及びフォトギャラリー案内チラシ配布
報告書等	無	

5. その他(本助成を通じて組織として強化された事項や新たに認識した課題、今後の対応 /あればよいと思う支援や改善を求めたい事項など、自由にご記載ください。)

法人運営の柱として公費による助成を受けた事業を実施するために組織に求められる様々な意味でのスタミナが不足していたことを痛感した。同時に、地域社会に対して協働を通しての先駆的な事業を働きかけることの大きな意味を見出すことが出来た。町内のステークホルダーとの実務レベルの連携が充分に図れなかったが、この反省は今後の法人運営に活かしたいと考えている。

【添付資料】

活動の様子がわかる写真 5枚程度

JANPIA の事業報告書や WEB サイト、SNS 等で公開可能な写真を 5 枚程度(1 枚 2MB 以下)ご提出ください。(肖像権・著作権に十分にご注意ください。)

それぞれどんな場面の写真なのか、1 枚あたり 50 字から 200 字程度で説明を記載していただきますようお願いいたします。

◆別添で写真

※ご提出をもって JANPIA での使用にご了承いただいたこととし、使用時に改めて確認はいたしませんので、ご承知のうえ、使用に差支えのない写真(使用許可をとった写真や個人が特定される写真を避ける等)を選んでいただきますようお願いいたします。

1. 中学生の描画

初年度の真冬に、小海中学校特別支援学級の生徒たちが農協跡のガラスドアに『毀滅の刃』のイラストを描いてくれました。



2. えきノまちあい室での団欒

夕方の「えきノまちあい室」。町会議員と地元在住のアーティストが障害のある青年と交流している風景。



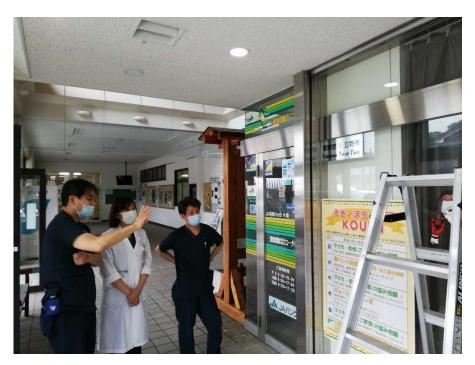
3. 高校生のシャッターペイント

2年度目の夏、地元の小海高等学校美術班の生徒5名が顧問の先生と一緒に鉛色だった駅舎のシャッターをカラフルにペイントしてくれました。



4. 小海分院医師の研修受入れ

佐久総合病院附属小海町診療所には国内各地から研修医がインターンに来られますが、研修の一環として「えきノまちあい室」もご紹介いただいています。



5.「浮田要三と『きりん』の世界」クロージングセレモニー

3年度目の夏から秋にかけて、小海町高原美術館に企画協力して「浮田要三と『きりん』の世界」展を開催。クロージングセレモニーで京都から女性ボーカルデュオを招いてのライブコンサートを開催しました。

